

サポーターズカップ規定

1. 大会形式は、総当りリーグ戦方式で行い、試合時間は、50分とする。
2. 最低試合成立人数を7名とする。試合中でもそれに満たないチームは棄権とみなす。
また、40歳以上が5名以下になった際も同様にその時点で棄権とみなす。
棄権時のスコアは0-3とする。
3. 試合日程の変更は、母体とする少年チームのイベント以外認められない。試合ができない場合は棄権とみなす。
4. リーグ戦方式の順位決定方法は勝点制で行い、勝者-3・引分け-1・敗者-0とし、勝点の順で順位を決定する。勝点と同じ場合は、得失点差、総得点数、総失点数、直接対決の結果の順で順位決定する。直接対決時の結果で判断し、引き分けの場合は、くじで順位を確定する。
5. 試合登録選手に上限はなく、交代は主審に口頭で申請し認められた時点で可能とする。
6. 原則、試合ボール(空気圧は0.8hPa)は両チームが持ちより主審が決定する。
7. 原則として、登録されたユニホーム(正・副)を持参すること。但し、事前に対戦相手のユニフォームをHP等で互いに確認が済んでいれば省略して良い。尚、アンダーシャツ及びタイツは色を問わず着用しても構わない。ただし、相手ユニフォームの色に注意をすること。ただし、レフリーより脱着を指示された場合は、その限りではない。(着用と未着用の混在も認める)
8. 雨天中止(降雨量に関わらず、18:30の時点で降雨の場合中止とする)、中止の決定は、該当チームすべての意向により現場判断を優先する。実施の判断は、当日15時時点の予報で葛西地域が雨の予報の場合中止とする。尚、中止の判断は、前日に決定することも可能とする。
9. 日本サッカー協会競技規則を基準に、ローカルルールを設ける。
スライディングタックルの禁止(即座に「イエロー対象」とする)
審判のジャッジに対する抗議・反論の禁止(「イエロー対象」とする)
同一試合でのイエロー2枚は退場とし、退場処分を下す。
自由な交代を採用する。(主審の確認を得てからの交代が必要)
メガネ(眼鏡)の着用は認めない。但し、スポーツ用に関しては審判の採用に任せる。
装飾品(指輪・ネックレス・アームバンドを禁ずる。尚、怪我防止等を目的とした装具は認める。)
小学校でのスパイクの使用は禁止とする
大会中の警告累積処分は行わず、退場処分や警告の繰り返しはマネージャー会議で処分の決定をする。度重なる選手は運営側で対応する。
10. 大会中のチーム登録は1チームに限り、大会期間中の転籍は認めない。
11. 審判は3名で行う。第4審判は任意とするが、実施した場合は結果報告書に記入する。原則として審判服(黒の上衣、ショーツ、ストッキング)を着用すること。尚、第4審判は自由。
但し、10月~3月の冬季に関しては、審判服の上着のみの着用で行うことが出来る。また黒色であれば、アンダーシャツ、タイツを認める。
12. 大会参加チームは、グラウンド周辺及び倉庫の整備清掃の義務を負う。
13. 大会参加チームは、選手全員がスポーツ傷害保険に加入していなければならない。
14. ゴミは各自持帰り、校内での喫煙は禁止とする。

15. 春江中学校特別ルール

- ゴールキック、パントキックが、ノーバウンドで相手のペナルティーラインに届いた時は、相手側の間接フリーキックで再開する。
- オフサイドラインは、ペナルティーライン以降とする。

※ペナルティーラインまではオフサイドを取らない

ただし、ファウル、アウトボールの判定のため、副審は通常通りの動きとする。

16. ビジョンレディース特別ルール

- 近距離のキックで、ビジョンレディースプレーヤーの腰より上にボールが当たった場合、ビジョンレディースの間接フリーキックで再開する。
- コーナーキックはショートコーナーを多用する等考えてプレーしてください。

サポーターズカップ運営